



DVI デジタル RGB ビデオ信号分配器

VAC-2000DVI

取扱説明書 Ver.1.2.0

この度は、DVIデジタルRGBビデオ信号分配器VAC-2000DVIをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。VAC-2000DVIは低価格ながら高い品質を持っています。本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。

また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

安全に正しくお使いいただくために

以下の内容は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、重要な事柄が書かれています。設置やご使用前には必ずお読みください。

尚、本警告、注意事項は、弊社製品に広く共通する内容ですので、ご購入いただいた製品によりましては該当しない項目もございますので、ご留意の上お読みください。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します
--	-----------	---

	注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します
--	-----------	--

絵表示の例

	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。	
	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。	
	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。	



警告

□異常状態の(煙が出ている、異音・異臭がする)ときは電源プラグを抜く-----



煙がでていたり変な臭いや音がするなどの異常状態で使用を続けると、漏電や火災の原因になります。すぐに使用中止し、機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、当社営業部に修理をご依頼ください。

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

□ふたは絶対に開けない-----



この機器のふたははずさないでください。感電の原因になります。この機器を分解、修理・改造しないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は当社営業部に依頼ください。

□指定以外の電源電圧で使用しない-----



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。

□指定以外のヒューズは使用しない-----



表示されたヒューズ以外のものは使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。

□機器内部に物や水を入れない-----



この機器の開口部(通風孔など)から金属類や可燃物などの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないで下さい。火災・感電の原因となります。



万一異物が機器内部に入った場合は、直ちに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社営業部に連絡ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。



万一機器内部に水などの液体が入った場合は、直ちに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社営業部に連絡ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。



□電源コードが破損するようなことはしない-----



電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本体の下敷きになったりしないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。
電源コードを傷つけたり加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。
電源コードが痛んだら(芯線の露出、断線など)、当社営業部に交換をご依頼ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因になります。

□不安定な場所に置かない-----



本体を不安定な台の上や傾いた場所などに置くと、転倒・落下して怪我をする恐れがあります。また、故障の原因となります。

□雷が鳴り出したら電源プラグには触れない-----



感電の原因となる恐れがあります。

□電源プラグは、すぐ抜ける場所にあるコンセントに差し込む-----



異常発生時、直ちに電源プラグをコンセントから抜けるよう留意してください。

□電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む-----



ショートや発熱により、感電、漏電、火災の原因となります。
また、たこ足配線はしないで下さい。

 **注意**

□湿気や埃の少ない場所、直射日光の当たらない場所に置く-----



湿気や埃の多い場所や、直射日光の当たる場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

□通風孔をふさがない-----



この機器の通風孔をふさがないで下さい。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

□お手入れの時は電源プラグを抜く。抜くときは必ずプラグを持って抜く-----



お手入れの際は安全の為に、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
また電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いて下さい。
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



□この機器の上に重い物を置かない-----



重い物や、本体からはみ出るような大きな物を上に置くと不安定になり、倒れたり
落ちたりして怪我の原因になることがあります。

□長時間使用しない時は電源プラグを抜く-----



電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因になることがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない-----

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因になることがあります。

定期的に電源プラグのチェックを行う-----

長期間、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、その間に埃やゴミが溜まってきます。さらに空気中の水分などを吸収すると、電気がながれやすくなるため(トラッキング現象)、プラグやコンセントが炭化し、時には発火の原因になることがあります。事故を防ぐ為、定期的に電源プラグがしっかりささっているか、埃が溜まっていないかなどを点検してください。

本体付属の専用 AC アダプタまたは、電源コード以外のものは使わない-----

付属のもの以外をご使用になられますと、不適合により火災や感電の原因になることがあります。
*標準付属品の AC 電源コードは 100V 系国内専用です。海外など 200V 系でご使用になる場合は、弊社までご相談ください。

使用温度/湿度範囲、保存温度/湿度範囲を守る-----

使用の際は使用温度/湿度範囲、保存の場合は保存温度/湿度範囲を守ってください。範囲を超えて使用を続けた場合、火災や感電の原因になることがあります。

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切る-----

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従ってください。電源を切らずに接続を行うと、火災や感電の原因になることがあります。

ゴム足のお取り扱いについて-----

ゴム足付きの製品の場合は、ゴム足を取り外した後にネジだけをネジ穴に挿入することは絶対にお止めください。内部の電気回路や部品に接触し故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合、付属のゴム足、付属のネジ以外は使用しないでください。

目次

1. 概要	- 9 -
2. 使用時の注意事項	- 9 -
3. お使いになる前に	- 9 -
4. 各部の名称と説明	- 10 -
5. コネクタの接続方法	- 11 -
6. コネクタのピン配列	- 11 -
7. 仕様	- 12 -
8. 故障かな？と思う前に	- 13 -

1. 概要

VAC-2000DVI はデジタル RGB 信号 (DVI 1.0 規格準拠) に対応する分配器です。

VAC-2000DVI は、DVI 規格を持つコンピュータやモニタをケーブル変換無しで直接接続することができます。入力信号は2つのポートに分配出力され、会議室やショールーム等で映像の複数表示をする際に非常に便利です。

特長

- ・デジタル(RGB各8bitフルカラー)の為の画像を劣化させることなく分配
- ・DVI29ピンコネクタのため、アナログ信号も分配可能。
- ・当社推奨DVIケーブル「DVIP/DVIP-S01(1m)、02(2m)、03(3m)、05(5m)」をご使用いただくことによりDVI規格上限(*)まで延長することが可能。

(*)一般的な最大延長距離は5mです

2. 使用時の注意事項

- 1) 入力電源はAC90～250ボルトです。電源投入の前に、電源電圧の確認をしてください。
- 2) 入出力ケーブルは、専用ケーブルまたは正しくピン配列されたDVIケーブルをご使用ください。
- 3) ATI社のグラフィックボードをご使用の場合は、[画面のプロパティ] [設定]タブ [詳細設定] [オプション]タブを選択し、「DVI動作モードを変える」のチェックを外してください。デフォルト設定ではノイズが出る可能性があります。
- 4) 尚も画面ノイズが発生する場合は、更に「高解像度ディスプレイでDVI周波数を下げる」にチェックを入れて、「適用」をクリックして下さい。

注意:上記の設定ができないビデオカードの場合もあります。

上記3)、4)の手順に沿ってグラフィックスボード側の設定を行う事で、画面点滅やノイズが軽減する場合がありますが、グラフィックスボードとの互換性の問題であるため、確実に回避できるという訳ではありません。

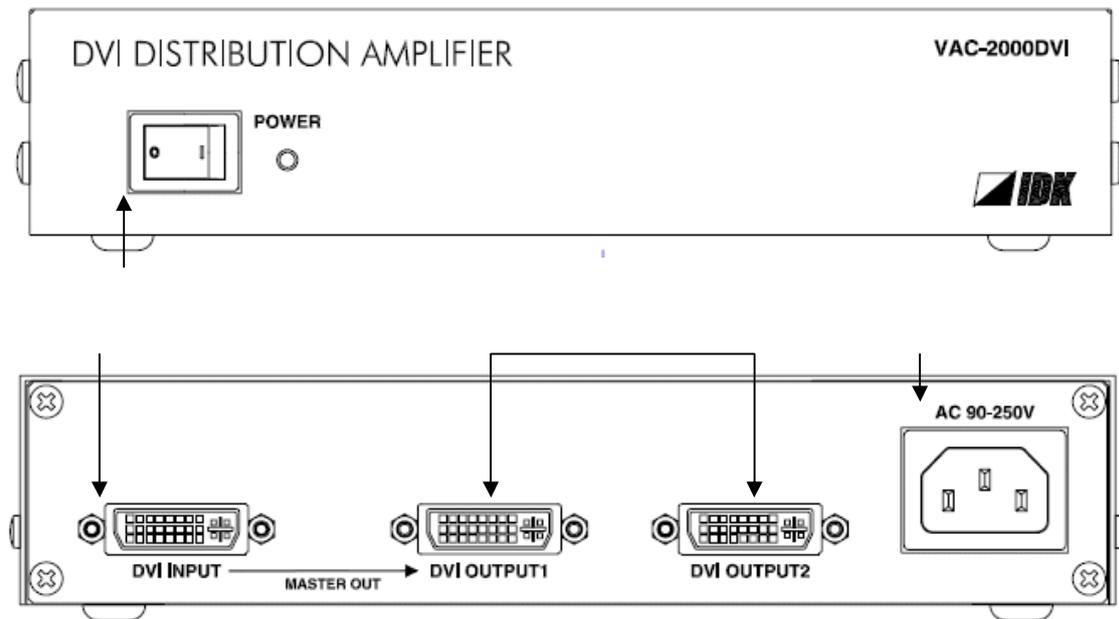
3. お使いになる前に

本製品には、装置本体の他に以下の付属品が梱包されていますのでご確認ください。

- ・電源コード 1本
- ・取扱説明書 1冊

当社推奨のケーブル以外をご使用になる際には、ケーブルの線材やコネクタのピン配列がVAC-2000DVIの接続しようとする端子に適合するか、よく確認してからご使用下さい。また、当社では長さやコネクタ形式の異なるケーブルも、ご指定の使用で1本から作成することができますので、お買い上げになった販売店を通してお問い合わせ下さい。

4. 各部の名称と説明



POWER	本体の主電源を 入 / 切 します。
INPUT	DVI 信号の入力端子です。(DVI29 ピン)
OUTPUT	DVI 信号の出力端子です。(DVI29 ピン)
電源仕様	AC90 - 250V

5. コネクタの接続方法

1) 入出力には DVI コネクタのついたケーブルをご使用下さい。

DVI 信号は非常に高速な信号のやり取りをするので、使用するケーブルは DVI1.0 規格に適合するケーブルをご使用下さい。

VAC-2000DVI の DVI 出力ケーブルは、シングルリンク仕様をご使用下さい。

DVI 規格(*)より長いケーブルをご使用の場合や、使用するケーブルの品質上の問題で画面にノイズが出る事があります。(その際は信号源の設定を変更してみてください)

(*)一般的な最大延長距離は 5m です。

ケーブルを接続する際には、本器と接続する機器の電源を切った状態で行い、ケーブルを確実に固定してください。

2) プラグ&プレイ(接続機器認識)

信号入力端子(INPUT)と出力端子1(OUTPUT1)の接続にて行われます。出力端子1(OUTPUT1)には必ず DVI 表示機器を接続してください。認識情報が取得できないとエラーが発生する場合があります。

6. コネクタのピン配列

DVI-I シングルリンクメス

1	DATA2-	9	DATA1-	17	DATA0-
2	DATA2+	10	DATA1+	18	DATA0+
3	GND	11	GND	19	GND
4	NC	12	NC	20	NC
5	NC	13	NC	21	NC
6	DDC CLK	14	+5V	22	GND
7	DDC DATA	15	GND	23	CLK+
8	Analog Vsync	16	HP DETECT	24	CLK-
C1	Analog Red	C2	Analog Green	C3	Analog Blue
C4	Analog Hsync	C5	GND		

7. 仕様

型番	VAC-2000DVI
入力信号	DVI シングルリンク 1 系統 ドットクロック 25MHz ~ 162MHz(VGA ~ UXGA) 24ビットフルカラー(1677 万色)
出力信号	DVI シングルリンク 1 系統 2 分配 ドットクロック 25MHz ~ 162MHz(VGA ~ UXGA) 24ビットフルカラー(1677 万色)
入出力コネクタ	DVI29 ピン (DVI シングルリンク)
使用温度範囲	0 ~ +40
使用湿度範囲	20 ~ 90% (ただし結露なきこと)
保存温度範囲	- 20 ~ +80
保存湿度範囲	20 ~ 90%
電源電圧	AC90 ~ 250V 50/60Hz ± 3Hz
消費電力	約 8W
外形寸法図	210(W) × 44(H) × 160(D) (ハーフラック 1U/突起物含まず)
質量	1.0kg
付属品	電源コード

8. 故障かな？と思う前に

本機がうまく動作しない時などは、以下の点をご確認の上(株)アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部までご連絡ください。

- ・本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・表示装置(モニタなど)は正しく設定されていますか？
- ・機器の近くにノイズの原因となるようなものはありませんか？

故障の連絡をする際には以下の点を事前にテストしてください。

1. 全てのチャンネルで同じ現象がでますか？
-はい- -いいえ-
2. 本機を全く介さずに、純正のケーブルで接続したときは正常に動作しますか？
-はい- -いいえ-

株式会社アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部

TEL (046)200-0764 FAX (046)200-0765

月曜～金曜 AM9:00～PM5:00



株式会社アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部

TEL (046)200-0764 FAX (046)200-0765

月曜～金曜 AM9:00～PM5:00

発行日 2010年03月12日 Ver.1.2.0

* 本書は改善の為、事前の予告無く変更することがあります。

* 本書の無断転載を禁じます。